

南関東4都県におけるスモッグ気象情報の改善について

平成19年6月11日から、南関東4都県を対象に、
時間と場所を絞ったスモッグ気象情報の発表を開始します。

気象庁及び各地の担当气象台では、都道府県からの要望に基づき、光化学スモッグの発生しやすい気象状況が予想される場合に、スモッグ気象情報を発表し、都道府県へ通知しています。

現在のスモッグ気象情報は、都道府県から入手した過去の光化学スモッグの発生状況とその際の気象状況に基づく統計的な予測手法を用いて発表しており、対象とする発表単位は概ね都府県の広さ(府県予報区)、対象とする期間は発表した時点から発表当日の夕方までとしています。

気象庁は、このスモッグ気象情報の改善を図るため、南関東4都県(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)において、環境省及びこれら4都県の観測データとメソ数値予報モデルを活用して、光化学スモッグが発生しやすい気象状況を詳細に予想するための技術開発を行ってきました。

今般、この新たな手法によるスモッグ気象情報の精度を検証し、有効性が認められたことから、南関東4都県を対象に、先行的に以下のような改善を行います。(内容については別紙を参照ください)。

9時40分頃、現在と同様の手法により、都県を対象にスモッグ気象情報(例1)を発表

13時20分頃、新しい予測手法により、注意を要する地域(原則として一次細分区域とし、東京都は多摩地域と23区に細分)及び時間帯(1時間毎)を絞ったスモッグ気象情報(例2)を発表

スモッグ気象情報は気象庁ホームページ(<http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/>)の関東甲信地方気象情報でもご覧になれます。

この件に関するお問い合わせ先：

気象庁予報部予報課大気汚染気象センター
電話：03-3212-8341(内線3187)

新しいスモッグ気象情報の発表例

(例1) 09時40分発表のスモッグ気象情報

スモッグ気象情報 - 光化学オキシダント -

(見出し)

関東地方の南部では、昼ころから夕方にかけて、光化学スモッグの発生しやすい気象状態となるでしょう。

(本文)

関東地方の南部では、晴れて日射が強く、風速も平均3メートル程度と弱く、内陸の気温は38度くらいまで上がる見込みです。

このため、

埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

では、光化学スモッグの発生しやすい気象状態が続く見込みです。

屋外での活動に十分注意してください。

なお、南関東4都県についての詳細情報の発表を13時20分に予定しています。詳細情報では、各都県内で光化学オキシダントの濃度が高くなりやすい地域と時間帯をお知らせします。

(例2) 13時20分¹発表の新しいスモッグ気象情報

スモッグ気象情報 - 光化学オキシダント -

(見出し)

関東地方の南部では、これから夕方にかけて、光化学スモッグの発生しやすい気象状態の続くところがあります。

(本文)

関東地方の南部では、これから夕方にかけて晴れて日射が強く、風速も平均3メートル程度と弱く、内陸の気温も34度くらいまで上がっており、光化学スモッグの発生しやすい気象状態がしばらく続く見込みです。

光化学スモッグの発生しやすい気象状態が予想されるのは、下表で を付けた地域²と時間帯です。

	13時	14時	15時	16時	17時	18時
埼玉県(南部)						
(北部)						
(秩父地方)						
千葉県(北東部)						
(北西部)						
(南部)						
東京都(23区地域)						
(多摩地域)						
神奈川県(東部)						
(西部)						

これらの地域と時間帯は、屋外での活動に十分注意してください。

1 12時の段階で光化学スモッグの発生しやすい気象状況が予想される場合には、1時間繰り上げて発表します。また、気象状況の変化によっては(例2)の気象情報のみを発表する場合があります。

2 対象地域は、千葉県、埼玉県、神奈川県では天気予報と同じ区域(一次細分区域)、東京都は多摩地域と23区の地域です。